

## 【管理者用】アンケート調査項目

## 【回答者の属性】

1	事業所所在地	市町村一覧から選択
2	事業所種別	<input type="radio"/> 医療機関（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理科・居宅療養管理指導） <input type="radio"/> 訪問看護 <input type="radio"/> 訪問薬局（在宅患者訪問薬剤管理指導届出施設、居宅療養管理指導） <input type="radio"/> 訪問歯科診療所（在宅療養支援歯科診療所、居宅療養管理指導） <input type="radio"/> 栄養ケアステーション <input type="radio"/> 訪問介護 <input type="radio"/> 訪問入浴介護 <input type="radio"/> 訪問リハビリテーション <input type="radio"/> 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 <input type="radio"/> 夜間対応型訪問介護 <input type="radio"/> 居宅介護支援 <input type="radio"/> 小規模多機能型居宅介護 <input type="radio"/> 看護小規模多機能型居宅介護 <input type="radio"/> 地域包括支援センター

【県事業の普及状況】

3	<p>福岡県では、令和6年度より「在宅の医療・介護現場における利用者等からの暴力・ハラスメント対策事業」を実施しています。県の取組について、ご存じのものを選択してください。（複数回答可）</p>	<p>①福岡県在宅医療・介護職員カスハラ相談センターの設置          ②在宅医療・介護現場における、暴力・ハラスメントに関する研修会の開催          ③安全確保対策費用の補助          ④複数名訪問費用の補助          ⑤県独自の暴力・ハラスメント対策マニュアルの作成          ⑥県独自のサービスの適正利用に係る啓発用リーフレットの作成          ⑦知っている取組はない</p>
---	---	--

【補足】

本アンケートにおいて、身体的暴力、精神的暴力、セクシュアルハラスメントを総称して、「暴力・ハラスメント」と呼びます。なお、それぞれの定義は次のとおりです。

- ・「身体的暴力」・・・叩く、殴る、蹴るなど身体的な力を使って、他人に危害を及ぼす行為  
 (例：つねる、ひっかく、たたく、蹴る、噛む、唾を吐く、物を投げつける、水をかけられる、服を切られる等)
- ・「精神的暴力」・・・怒鳴ったり、威圧的な態度など言葉や態度によって、個人の尊厳や人格を傷つけたり、理不尽な行為を強要するなどの行為。無視や第三者に事実ではないことを吹聴する等も含む。  
 (例：人格を否定するような暴言、刃物をちらつかせる、契約外のサービスを強要する等)
- ・「セクシュアルハラスメント」・・・性的な内容の言葉や好意など意に添わない性的誘いかけや好意的態度の要求等、性的ないやがらせ行為  
 (例：卑猥な言葉、必要なく接触する、抱きしめる、卑猥な写真を見せる・見るよう勧める等)

4	<p>【問3で、①～⑥のいずれかを選択した場合】県の取組をどのようにして知りましたか。</p>	<p>①県庁ホームページ          ②県の広報誌・チラシ・パンフレット          ③市町村からの広報          ④事業所の管理者・上司から          ⑤同僚・知人からの紹介          ⑥研修会・セミナーを通じて（参加した研修会で配布された資料、口頭説明など）          ⑧その他（ ）          ⑨特に意識していない／覚えていない</p>
---	---	---

5	<p>【問3で、①～⑥のいずれかを選択した場合】県の取組は活用されましたか。</p>	<p>○活用した          ○活用していない</p>
---	--	------------------------------------

6	<p><b>【問5で、「活用した」を選択した場合】</b>          県の取組に関する御意見や御提案があれば記載してください。</p>	(自由記載)
---	---	--------

7	<p><b>【問5で「活用していない」を選択した場合】</b>          活用していない理由を記載してください。</p>	<p>(自由記載)</p> <p>(問3で①を選択した場合)          相談センターを活用していない理由を記載してください。</p> <p>(問3で②を選択した場合)          研修会に参加していない理由を記載してください。</p> <p>(問3で③を選択した場合)          安全確保対策費用の補助金を活用していない理由を記載してください。</p> <p>(問3で④を選択した場合)          複数名訪問費用の補助金を活用していない理由を記載してください。</p> <p>(問3で⑤又は⑥を選択した場合)          県が作成したマニュアルやリーフレットを活用していない理由を記載してください。</p>
---	--	---

**【暴力・ハラスメントの実態】**

8	<p>医療機関・事業所で過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）、在宅の医療・介護の現場で利用者・家族からの「身体的暴力」を受けた事例はありますか。</p>	<p>○事例は「ある」          ○事例は「ない」          ○事例の「有無を把握できていない」</p>
---	--	--

**【補足】**

- ・「身体的暴力」・・・叩く、殴る、蹴るなど身体的な力を使って、他人に危害を及ぼす行為  
 (例：つねる、ひっかく、たたく、蹴る、噛む、唾を吐く、物を投げつける、水をかけられる、服を切られる等)

9	<p><b>【問8で、「ある」の場合】</b>          過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）で発生した件数を教えてください。</p>	(      ) 件
---	---	------------

10	医療機関・事業所で過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）、在宅の医療・介護の現場で利用者・家族からの「精神的暴力」を受けた事例はありますか。	<input type="radio"/> 事例は「ある」 <input type="radio"/> 事例は「ない」 <input type="radio"/> 事例の「有無を把握できていない」
----	---	--

**【補足】**

・「精神的暴力」・・・怒鳴ったり、威圧的な態度など言葉や態度によって、個人の尊厳や人格を傷つけたり、理不尽な行為を強要するなどの行為。無視や第三者に事実ではないことを吹聴する等も含む。

（例：人格を否定するような暴言、刃物をちらつかせる、契約外のサービスを強要する等）

11	【問10で、「ある」の場合】過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）で発生した件数を教えてください。	（      ）件
----	--	-----------

12	医療機関・事業所で過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）、在宅の医療・介護の現場で利用者・家族からの「セクシュアルハラスメント」を受けた事例はありますか。	<input type="radio"/> 事例は「ある」 <input type="radio"/> 事例は「ない」 <input type="radio"/> 事例の「有無を把握できていない」
----	--	--

**【補足】**

・「セクシュアルハラスメント」・・・性的な内容の言葉や好意など意に添わない性的誘いかけや好意的態度の要求等、性的ないやがらせ行為

（例：卑猥な言葉、必要なく接触する、抱きしめる、卑猥な写真を見せる・見るよう勧める等）

13	【問12で、「ある」の場合】過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）で発生した件数を教えてください。	（      ）件
----	--	-----------

【具体的な対策】

<p>14</p>	<p>在宅の医療・介護の現場における利用者・家族からの暴力・ハラスメントに関して、「日ごろの備え」として取り組んでいることを選択してください。(複数回答可)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①基本方針を定め、従事者に周知</li> <li>②文書（契約書・重要事項説明書等）等で暴力等があった場合の対応を利用者・家族に周知</li> <li>③マニュアルを作成し、従事者に周知</li> <li>④暴力・ハラスメントの対応について弁護士のアドバイスを受ける体制を確保</li> <li>⑤暴力・ハラスメント対策に関する研修機会を設ける</li> <li>⑥疾病・障がいの理解・対応方法など学習機会を設ける</li> <li>⑦暴力・ハラスメントについての報告ルール、報告用紙、窓口を定め従事者へ周知している</li> <li>⑧利用者の情報を事前に収集し、暴力等のリスク把握に努める</li> <li>⑨協力して対応できるよう、行政や関係事業者との連携に努める</li> <li>⑩その他（        ）</li> <li>⑪取り組んでいない</li> </ul>
<p>15</p>	<p>在宅の医療・介護の現場において、「暴力・ハラスメントが発生するおそれが高い利用者・家族等への対応」として取り組んでいることを選択してください。(複数回答可)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①複数人での訪問</li> <li>②身の安全を優先した対応を従事者に徹底させる</li> <li>③すぐに連絡できる携帯電話・防犯ブザー等を携帯</li> <li>④固定電話用通話録音装置・ボイスレコーダー・警備会社による屋外用（出張時）セキュリティサービス等の利用</li> <li>⑤あらかじめ定めた時間に管理者等へ連絡するなどの体制構築</li> <li>⑥担当者の交代等、人間関係を固定化させない</li> <li>⑦業務等の延期や中止の検討</li> <li>⑧行政や地域包括支援センター等に事前相談する</li> <li>⑨弁護士等に事前相談する</li> <li>⑩警察に事前相談する</li> <li>⑪その他（        ）</li> <li>⑫取り組んでいない</li> </ul>

<p>16</p>	<p>在宅の医療・介護の現場において、利用者・家族等からの暴力・ハラスメントが「発生した以後の対応」について、行っていること、行うこととしていることを選択してください。(複数回答可)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①身の危険があれば、業務を中止し、その場を離れる</li> <li>②管理者などと連絡し、他の従事者が応援にかけつける</li> <li>③管理者などと連絡し、サービスの中止等を相談する</li> <li>④暴行などを受けた場合は、警察に通報</li> <li>⑤必要時、医療機関へ受診させる</li> <li>⑥相手方、発生経過、被害の内容等客観的事実を記録</li> <li>⑦医療機関・事業所として暴力・ハラスメントの事実確認</li> <li>⑧今後の対応を機関・事業所で明確にし、従事者に指示</li> <li>⑨利用者、家族等と再発防止のための話し合いを行う</li> <li>⑩業務等を解約、又は別の機関・事業者を紹介</li> <li>⑪業務等を継続する場合は、被害にあった従事者が関わらないようにする</li> <li>⑫業務等を継続する場合は、再発防止策がとられるまで複数人に対応する</li> <li>⑬必要に応じて、被害を受けた従事者に休暇などを勧奨</li> <li>⑭行政や地域包括支援センターなどに対応を相談</li> <li>⑮弁護士などへ対応を相談</li> <li>⑯警察に相談し、被害届などを検討</li> <li>⑰暴力・ハラスメントの発生を振り返り、再発防止を検討</li> <li>⑱その他 (        )</li> <li>⑲取り組んでいない</li> </ul>
-----------	---	---

【対策上の課題】

17	<p>在宅の医療・介護の現場での利用者・家族等からの暴力・ハラスメント対策を行う上での課題を選択してください。(複数回答可)</p>	<p>①医療機関・事業所で暴力・ハラスメントの対策を行うための、時間的余裕がない          ②暴力・ハラスメント対策には、コストがかかるため難しい          ③暴力・ハラスメントの対策を具体的にどうしたらいいかわからない          ④特にな          ⑤その他 ( )</p>
18	<p>【問 14、15、16 のいずれかで、対策に「取り組んでいない」と回答した場合】          在宅の医療・介護の現場での利用者・家族等からの暴力・ハラスメント対策を実施していない理由等を選択してください。(複数回答可)</p>	<p>①病気や介護で辛い状況にある利用者・家族等を理解し、多少の暴力・ハラスメントは我慢すべきだと考えるため          ②精神疾患・認知症患者の暴力・ハラスメントは病気が原因なので、暴力・ハラスメントではないと考えるため          ③暴力・ハラスメントの行為を受ける従事者にも問題があると考えるため          ④暴力・ハラスメントの行為を受けることは仕事の一部であると考えるため          ⑤その他 ( )</p>

【今後の対策として必要なこと】

19	<p>在宅の医療・介護の現場における利用者・家族等からの暴力・ハラスメント対策を充実させるため、福岡県で「今後1年間に必要だと思うこと」を選択してください。(複数回答可)</p>	<p>①基本方針を定め、従事者に周知する          ②マニュアルを定め、管理者・従事者が対応できるようにする          ③医療機関・事業所内で報告・相談しやすい環境をつくる          ④暴力・ハラスメント対策に関して研修の機会を設ける          ⑤協働した対応のため、行政や他の関係機関・事業者等との連携          ⑥複数人での訪問          ⑦外部との連絡手段の確保などの安全対策を図る(電話用通話録音装置、警備会社による(出張用)セキュリティサービス導入)          ⑧被害を受けた従事者へ、心のケアや従業上の配慮          ⑨事前に利用者情報を収集するなど、暴力等リスクの把握          ⑩再発防止のための医療機関・事業所での振り返りや検討          ⑪警察への相談          ⑫弁護士への相談          ⑬その他( )          ⑭特にない</p>
----	---	--

20	<p>過去1年間(令和7年1月1日～令和7年12月31日)で、暴力行為・著しい迷惑行為、器物破損行為などが認められ、「複数名訪問」が必要と思われた事例はありますか。</p>	<p><input type="radio"/>ある  <input type="radio"/>ない</p>
----	--	---

21	<p>【問20で、「ある」の場合】          複数名訪問が必要と思われた事例の利用者数(実人数)を教えてください。</p>	<p>( )人</p>
----	---	-------------

22	<p>【問20で、「ある」の場合】          過去1年間(令和7年1月1日～令和7年12月31日)で実際に「複数名での訪問」を行うことができた利用者数(実人数)を教えてください。</p>	<p>( )人</p>
----	---	-------------

23	<p><b>【問 20 で、「ある」の場合】</b> 過去 1 年間（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日）で実際に「複数名での訪問」を行うことができなかった利用者数（実人数）を教えてください。</p>	（      ）人
----	--	-----------

24	<p><b>【問 21 で、「1 人以上」の場合であって、訪問看護事業所・訪問介護事業所のみ回答】</b> 上記で介護報酬又は診療報酬で複数名対応の加算は請求できなかった利用者数（実人数）を教えてください。</p>	（      ）人
----	---	-----------

25	<p><b>【問 23 又は問 24 で「1 人以上」の場合】</b> 複数名訪問での対応が出来なかった又は介護報酬・診療報酬で加算出来なかった理由を教えてください。</p>	<input type="radio"/> 本人・家族が同意しなかったため <input type="radio"/> 自医療機関又は事業所に複数名に対応できる従事者がいなかったため <input type="radio"/> その他（      ）
----	---	---

26	<p>これまでに行った暴力・ハラスメント対策で、上手く対応した事例や参考となる取組があれば教えてください。</p>	（自由記載）
----	---	--------

**【意見】**

27	<p>その他暴力・ハラスメント対策に関する福岡県に対する御意見や御提案があれば記載してください。</p>	（自由記載）
----	--	--------

【従事者用】 アンケート調査項目

【回答者の属性】

1	事業所所在地	市町村一覧から選択
2	事業所種別	<input type="radio"/> 医療機関（在宅療養支援診療所、在宅療養支援病院、在宅時医学総合管理科・居宅療養管理指導） <input type="radio"/> 訪問看護 <input type="radio"/> 訪問薬局（在宅患者訪問薬剤管理指導届出施設、居宅療養管理指導） <input type="radio"/> 訪問歯科診療所（在宅療養支援歯科診療所、居宅療養管理指導） <input type="radio"/> 栄養ケアステーション <input type="radio"/> 訪問介護 <input type="radio"/> 訪問入浴介護 <input type="radio"/> 訪問リハビリテーション <input type="radio"/> 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 <input type="radio"/> 夜間対応型訪問介護 <input type="radio"/> 居宅介護支援 <input type="radio"/> 小規模多機能型居宅介護 <input type="radio"/> 看護小規模多機能型居宅介護 <input type="radio"/> 地域包括支援センター
3	職種	<input type="radio"/> 医師 <input type="radio"/> 歯科医師 <input type="radio"/> 薬剤師 <input type="radio"/> 看護師（准看護師含む） <input type="radio"/> 保健師 <input type="radio"/> 介護支援専門員 <input type="radio"/> 訪問介護員／介護職員 <input type="radio"/> 理学療法士 <input type="radio"/> 作業療法士 <input type="radio"/> 言語聴覚士 <input type="radio"/> 管理栄養士 <input type="radio"/> 歯科衛生士 <input type="radio"/> その他（ ）

【県事業の普及状況】

4	<p>福岡県では、令和6年度より「在宅の医療・介護現場における利用者等からの暴力・ハラスメント対策事業」を実施しています。県の取組について、ご存じのものを選択してください。（複数回答可）</p>	<p>①福岡県在宅医療・介護職員カスハラ相談センターの設置          ②在宅医療・介護現場における、暴力・ハラスメントに関する研修会の開催          ③安全確保対策費用の補助          ④複数名訪問費用の補助          ⑤県独自の暴力・ハラスメント対策マニュアルの作成          ⑥県独自のサービスの適正利用に係る啓発用リーフレットの作成          ⑦知っている取組はない</p>
---	---	--

【補足】

本アンケートにおいて、身体的暴力、精神的暴力、セクシュアルハラスメントを総称して、「暴力・ハラスメント」と呼びます。なお、それぞれの定義は次のとおりです。

- ・「身体的暴力」・・・叩く、殴る、蹴るなど身体的な力を使って、他人に危害を及ぼす行為  
 (例：つねる、ひっかく、たたく、蹴る、噛む、唾を吐く、物を投げつける、水をかけられる、服を切られる等)
- ・「精神的暴力」・・・怒鳴ったり、威圧的な態度など言葉や態度によって、個人の尊厳や人格を傷つけたり、理不尽な行為を強要するなどの行為。無視や第三者に事実ではないことを吹聴する等も含む。  
 (例：人格を否定するような暴言、刃物をちらつかせる、契約外のサービスを強要する等)
- ・「セクシュアルハラスメント」・・・性的な内容の言葉や好意など意に添わない性的誘いかけや好意的態度の要求等、性的ないやがらせ行為  
 (例：卑猥な言葉、必要なく接触する、抱きしめる、卑猥な写真を見せる・見るよう勧める等)

5	<p>【問4で、①～⑥のいずれかを選択した場合】          県の取組をどのようにして知りましたか。</p>	<p>①県庁ホームページ          ②県の広報誌・チラシ・パンフレット          ③市町村からの広報          ④事業所の管理者・上司から          ⑤同僚・知人からの紹介          ⑥研修会・セミナーを通じて（参加した研修会で配布された資料、口頭説明など）          ⑧その他（ ）          ⑨特に意識していない／覚えていない</p>
---	---	---

6	<p>【問4で、①～⑥のいずれかを選択した場合】          県の取組は活用されましたか。</p>	<p>○活用した          ○活用していない</p>
---	--	------------------------------------

7	<p>【問6で、「活用した」を選択した場合】</p> <p>県の取組に関する御意見や御提案があれば記載してください。</p>	(自由記載)
---	--	--------

8	<p>【問6で「活用していない」を選択した場合】</p> <p>活用していない理由を記載してください。</p>	<p>(自由記載)</p> <p>(問3で①を選択した場合) 相談センターを活用していない理由を記載してください。</p> <p>(問3で②を選択した場合) 研修会に参加していない理由を記載してください。</p> <p>(問3で③を選択した場合) 安全確保対策費用の補助金を活用していない理由を記載してください。</p> <p>(問3で④を選択した場合) 複数名訪問費用の補助金を活用していない理由を記載してください。</p> <p>(問3で⑤又は⑥を選択した場合) 県が作成したマニュアルやリーフレットを活用していない理由を記載してください。</p>
---	---	--

9	<p>事業所として、利用者等からの暴力・ハラスメントに対する対策を講じていますか。</p>	<p><input type="radio"/>はい</p> <p><input type="radio"/>いいえ</p>
---	---	--

10	<p>【問9で「はい」を選択した場合】</p> <p>利用者等からの暴力・ハラスメント対策に関する状況について、令和7年以前と比較して、事業所や管理者の対応が改善したと感じたことや、ご自身の気持ちに変化したと感ずることがあれば、記載してください。些細なことでも構いませんので、できるだけ具体的に記載してください。</p>	(自由記載)
----	--	--------

(記載例)

- ・事業所内の暴力・ハラスメントに対する基本方針やマニュアルが策定された。
- ・事業所内で暴力・ハラスメントが発生した場合の相談体制が整備された。
- ・事業所内で暴力・ハラスメント対策についての研修会が開催された。

**【暴力・ハラスメントの実態】**

11	過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）に在宅の医療・介護の現場で「身体的暴力」を受けたことがありますか。	○ある ○ない
----	---	------------

**【補足】**

- ・「身体的暴力」・・・叩く、殴る、蹴るなど身体的な力を使って、他人に危害を及ぼす行為  
（例：つねる、ひっかく、たたく、蹴る、噛む、唾を吐く、物を投げつける、水をかけられる、服を切られる等）

12	<b>【問11で、「ある」の場合】</b> 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）で受けた件数を教えてください。	（      ）件
----	--	-----------

13	<b>【問11で、「ある」の場合】</b> だれから身体的暴力を受けましたか。 （複数回答可）	○利用者 ○利用者の家族 ○その他（      ）
----	---	---------------------------------

14	過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）に在宅の医療・介護の現場で「精神的暴力」を受けたことがありますか。	○ある ○ない
----	---	------------

**【補足】**

- ・「精神的暴力」・・・怒鳴ったり、威圧的な態度など言葉や態度によって、個人の尊厳や人格を傷つけたり、理不尽な行為を強要するなどの行為。無視や第三者に事実ではないことを吹聴する等も含む。  
（例：人格を否定するような暴言、刃物をちらつかせる、契約外のサービスを強要する等）

15	<b>【問14で、「ある」の場合】</b> 過去1年間（令和7年1月1日～令和7年12月31日）で受けた件数を教えてください。	（      ）件
----	--	-----------

16	【問 14 で、「ある」の場合】 だれから精神的暴力を受けましたか。（複数回答可）	○利用者 ○利用者の家族 ○その他（ ）
----	--	----------------------------

17	過去 1 年間（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日）に在宅の医療・介護の現場で「セクシュアルハラスメント」を受けたことがありますか。	○ある ○ない
----	--	------------

【補足】

・「セクシュアルハラスメント」・・・性的な内容の言葉や好意など意に添わない性的誘いかけや好意的態度の要求等、性的ないやがらせ行為  
 （例：卑猥な言葉、必要なく接触する、抱きしめる、卑猥な写真を見せる・見るよう勧める等）

18	【問 17 で、「ある」の場合】 過去 1 年間（令和 7 年 1 月 1 日～令和 7 年 12 月 31 日）で受けた件数を教えてください。	（ ） 件
----	---	-------

19	【問 17 で、「ある」の場合】 だれからセクシュアルハラスメントを受けましたか。（複数回答可）	○利用者 ○利用者の家族 ○その他（ ）
----	---	----------------------------

【暴力・ハラスメントに対する対応】

<p>20</p>	<p>【問 11 又は問 14 又は問 17 で、「ある」の場合】 暴力・ハラスメントを受けた際 にあなたはどのように対応しま したか。 (複数回答可)</p>	<p>①管理者・上司へ相談した ②先輩・同僚に相談した ③報告書など記録に残した ④家族・友人に相談した ⑤他の在宅医療にかかわる事業所に相談した ⑥市区町村の担当者に相談した ⑦警察に相談した ⑧弁護士に相談した ⑨医療機関を受診した ⑩複数人で訪問した ⑪利用者・家族等と話し合った ⑫その他 ( ) ⑬何もしなかった</p>
<p>21</p>	<p>【問 11 又は問 14 又は問 17 で、「ある」の場合】 【問 20】の対応の結果、暴力・ ハラスメントはなくなりました か。</p>	<p><input type="radio"/>なくなった <input type="radio"/>一部なくなった <input type="radio"/>なくならなかった <input type="radio"/>一時的になくなったが再度同様の暴力・ハラスメントを 受けた <input type="radio"/>その他 ( )</p>
<p>22</p>	<p>【問 20 で「管理者・上司へ相 談した」を選択しなかった場 合】 暴力・ハラスメントを受けた際 に、管理者や上司へ相談しな かった理由を教えてください。 (複数回答可)</p>	<p>①相談しても解決しないと思ったから ②プライバシーが守られないと思ったから ③人事に関しての不利益があると思ったから ④利用者・家族等の行為者の報復があると思ったから ⑤認知症などの病気や障がい、性格によるもので仕方がな いと思ったから ⑥自分自身でうまく対応できていると思ったから ⑦誰に相談すれば良いか分からなかったから ⑧相談するほどの状況ではないと思ったから／些細なこと だと思ったから ⑨相談する時間や余裕がなかったから ⑩事業所内の相談体制が不十分だと感じたから ⑪その他 ( )</p>

23	これまでに行った暴力・ハラスメント対策で、上手く対応した事例や参考となる取組があれば教えてください。	(自由記載)
----	--	--------

**【暴力・ハラスメントの影響】**

24	<p>【問 11 又は問 14 又は問 17 で、「ある」の場合】</p> <p>暴力・ハラスメントを受けて、あなたにどのような影響がありましたか。</p> <p>(複数回答可)</p>	<p>①ケガや病気(精神的なものも含む)になった</p> <p>②仕事を休んだ</p> <p>③仕事を辞めたいと思った</p> <p>④退職した</p> <p>⑤その他( )</p> <p>⑥特にない</p>
----	---	--

**【今後の対策として必要なこと】**

25	<p>在宅の医療・介護の現場における利用者・家族等からの暴力・ハラスメント対策を充実させるため、福岡県で「今後1年間に必要だと思うこと」を教えてください。</p> <p>(複数回答可)</p>	<p>①基本方針を定め、従事者及び利用者・家族に周知する</p> <p>②マニュアルを定め、従事者が対応できるようにする</p> <p>③医療機関・事業所内で報告・相談しやすい環境をつくる</p> <p>④暴力・ハラスメント対策に関して研修の機会をつくる</p> <p>⑤協働した対応のため、行政や他の関係機関・事業者等との連携</p> <p>⑥複数人での対応</p> <p>⑦外部との連絡手段の確保などの安全対策を図る(電話用通話録音装置購入、警備会社による(出張用)セキュリティサービス導入)</p> <p>⑧被害を受けた従事者へ、心のケアや従業上の配慮</p> <p>⑨事前に利用者情報を収集するなど、暴力等リスクの把握</p> <p>⑩再発防止のための医療機関・事業所での振り返りや検討</p> <p>⑪警察や弁護士などに対応を相談すること</p> <p>⑫その他( )</p> <p>⑬特にない</p>
----	--	--

**【意見】**

26	<p>その他暴力・ハラスメント対策に関する福岡県に対する御意見や御提案があれば記載してください。</p>	(自由記載)
----	--	--------